



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月8日
（コード番号：6369 東証第一部）

上場会社名 トーヨーカネツ株式会社

（URL <http://www.toyokanetsu.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 清田 重昭 TEL：(03) 5857 - 3333
責任者役職・氏名 上席執行役員経理部長 藤吉 昭二

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有

原則として、中間連結財務諸表規則に基づき、一部簡便な手続きを採用して四半期業績の概況を作成しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：有

（リース資産の減価償却方法及び償却年数）

従来、経済的耐用年数による定率法で処理しておりましたが、当連結会計年度からリース期間を償却年数とする定額法に変更致しました。

（固定資産の減損に係る会計基準）

当連結会計年度から「固定資産の減損に係る会計基準」及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」を適用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有

連結（除外）1社

2. 平成18年3月期第3四半期累計（9か月間）財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況

連結経営成績

（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期累計	30,997	7.9	852	1.6	983	18.5	1,142	5.6
17年3月期第3四半期累計	28,738	3.4	866	43.8	1,205	47.7	1,082	90.8
（参考）17年3月期	39,734		1,348		1,740		1,010	

	1株当たり四半期 （当期）純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期累計	8.26	-
17年3月期第3四半期累計	7.82	-
（参考）17年3月期	7.31	-

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

セグメント別販売実績（連結売上高）

	17年3月期第3四半期		18年3月期第3四半期		（参考）17年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
物流システム事業	9,914	34.5	14,508	46.8	13,595	34.2
機械・プラント事業	10,296	35.8	9,621	31.0	15,216	38.3
建築事業	6,096	21.2	3,783	12.2	7,533	19.0
その他事業	2,430	8.5	3,083	10.0	3,388	8.5
合計	28,738	100.0	30,997	100.0	39,734	100.0

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期（自平成17年4月1日～平成17年12月31日）の連結業績は、売上高が309億9千7百万円（前年同期比7.9%増）、当期純利益が11億4千2百万円（前年同期比5.6%増）となりました。これらについての各事業別状況は、下記の通りであります。

物流システム事業においては、卸売業、量販店、委託運輸向けの据付工事が順調に推移し、省力型の次世代の集品システム大型工事が完成したこともあり、売上高は145億8百万円（前年同期比46.3%増）となりました。ピッキングシステムやWMS（物流管理情報システム）等のITを絡めた物流システムに注力し、積極的に営業を展開し受注の確保に努めております。

機械・プラント事業においては、現在建設中の特に国内でのLPG、LNGタンク建設工事が多くが完成を迎えるなか、売上高は96億2千1百万円（前年同期比6.6%減）となりました。LNG、LPGの引合いが海外において引続き旺盛であることから、当事業の得意分野である低温・極低温タンクの受注活動を積極的に展開しております。

建築事業においては、市場の低迷が続いているなか、主力の賃貸用共同住宅の営業方針を採算重視にしたこともあり、売上高は37億8千3百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

上記業種に属さない子会社・関連会社は、それぞれの分野での業容の拡大、発展に注力しており、売上高は30億8千3百万円（前年同期比26.9%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況（平成17年12月31日現在）

	総資産 百万円	株主資本 百万円	株主資本比率 %	1株当たり株主資本 円 銭
18年3月期第3四半期	65,763	30,884	47.0	223.36
17年3月期第3四半期	56,712	25,531	45.0	184.58
(参考) 17年3月期	55,957	24,005	42.9	173.57

[財政状態に関する定性的情報等]

株式相場の上昇により、投資有価証券が前期末比79億8千7百万円増加したことが主な理由により、総資産は、98億6百万円増加しております。

機械・プラント事業において、予定通り工事代金の回収が行われたことが主な理由で、受取手形及び売掛金が前期末比26億8千1百万円減少し、一方、仕掛案件の増大に伴い、仕掛品が27億3千4百万円増加しております。また、入金条件の良い大型工事案件もあり、前受金が34億8千3百万円増加したことにより借入金の返済に努め、長短合計で有利子負債が39億6千8百万円減少しております。

【参考】

平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	売上高 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円
通 期	45,000	1,250	1,300

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 9円40銭

[業績予想に関する補足説明]

当第3四半期については、ほぼ計画に沿った業績で推移しておりますので、平成18年3月期中間決算発表時（平成17年11月18日）に公表した平成18年3月期の業績予想についての修正は行っておりません。

業績予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため実際の業績は予測数値と異なる可能性があります。

1.(要約)四半期連結貸借対照表

単位:百万円(単位未満切捨)

科 目	前連結会計年度 (平成17年3月期)	当 四 半 期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)				
流 動 資 産	22,795	25,281	2,486	23,409
現 金 及 び 預 金	6,605	8,684	2,079	5,084
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	9,764	7,083	2,681	12,043
仕 掛 品	5,280	8,014	2,734	4,354
そ の 他 の た な 卸 資 産	542	761	219	658
短 期 貸 付 金	204	130	74	1,390
繰 延 税 金 資 産	15	10	5	-
そ の 他	475	685	210	419
貸 倒 引 当 金	92	90	2	540
固 定 資 産	33,161	40,481	7,320	33,302
有 形 固 定 資 産	16,543	15,948	595	16,861
建 物 及 び 構 築 物	3,637	3,448	189	3,873
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	459	394	65	478
工 具 器 具 及 び 備 品	269	278	9	299
土 地	9,821	9,247	574	9,778
リ ー ス 資 産	2,355	2,566	211	2,416
建 設 仮 勘 定	-	13	13	15
無 形 固 定 資 産	317	266	51	279
投 資 そ の 他 の 資 産	16,300	24,266	7,966	16,162
投 資 有 価 証 券	12,428	20,415	7,987	13,198
長 期 貸 付 金	1,958	1,549	409	747
そ の 他	2,955	3,258	303	2,848
貸 倒 引 当 金	1,041	955	86	631
資 産 合 計	55,957	65,763	9,806	56,712

単位：百万円(単位未満切捨)

科 目	前連結会計年度 (平成17年3月期)	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	増 減	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(負 債 の 部)				
流動負債	20,419	19,906	513	18,617
支払手形及び買掛金	1,963	2,027	64	1,841
短期借入金	4,768	3,052	1,716	6,021
1年以内に返済予定の 長期借入金	4,728	2,527	2,201	4,173
未払費用	3,475	2,785	690	2,081
未払法人税等	172	90	82	116
前受金	4,520	8,003	3,483	3,865
賞与引当金	163	-	163	-
受注工事損失引当金	157	220	63	-
その他	470	1,198	728	518
固定負債	11,506	14,963	3,457	12,536
長期借入金	2,843	2,791	52	3,756
繰延税金負債	2,428	6,155	3,727	2,525
再評価に係る繰延税金負債	2,409	2,174	235	1,115
退職給付引当金	3,686	3,716	30	5,007
役員退職慰労引当金	132	93	39	124
その他	5	32	27	7
負債合計	31,926	34,870	2,944	31,154
(少 数 株 主 持 分)				
少数株主持分	25	8	17	27
(資 本 の 部)				
資本金	18,580	18,580	0	18,580
資本剰余金	1,104	1,104	0	1,104
利益剰余金	979	2,062	1,083	1,050
土地再評価差額金	331	391	60	1,625
その他有価証券評価差額金	3,720	9,486	5,766	3,861
為替換算調整勘定	656	679	23	640
自己株式	53	60	7	50
資本合計	24,005	30,884	6,879	25,531
負債、少数株主持分 及び資本合計	55,957	65,763	9,806	56,712

2.（要約）四半期連結損益計算書

単位：百万円（単位未満切捨）

科 目	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期累計)	当 四 半 期 (平成18年3月期 第3四半期累計)	増 減	前連結会計年度 (平成17年3月期)
	金 額	金 額	金 額	金 額
売 上 高	28,738	30,997	2,259	39,734
売 上 原 価	25,414	27,472	2,058	35,185
売 上 総 利 益	3,323	3,525	202	4,548
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,457	2,672	215	3,200
営 業 利 益	866	852	14	1,348
営 業 外 収 益				
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	191	224	33	215
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	425	1	424	468
雑 収 入	37	168	131	111
計	654	394	260	795
営 業 外 費 用				
支 払 利 息	250	234	16	341
雑 支 出	64	28	36	62
計	314	263	51	403
経 常 利 益	1,205	983	222	1,740
特 別 利 益				
投 資 有 価 証 券 売 却 益	78	502	424	328
優 先 出 資 証 券 償 還 益	-	130	130	-
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	66	22	44	37
そ の 他	40	218	178	46
計	184	874	690	412
特 別 損 失				
減 損 損 失	-	699	699	-
リ ー ス 資 産 減 価 償 却 費	-	99	99	-
固 定 資 産 除 却 損	28	19	9	219
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-	0	0	263
過 年 度 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額	100	-	100	-
そ の 他	100	76	24	583
計	229	894	665	1,066
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	1,161	962	199	1,086
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	75	98	23	87
法 人 税 等 調 整 額	4	238	242	11
少 数 株 主 利 益	0	40	40	0
当 期 純 利 益	1,082	1,142	60	1,010